

会 議 録

新庄市教育委員会

開催月日	令和3年6月22日（火曜日）
開催場所	新庄市役所 301・302 会議室
出席委員	高野博教育長、栗田正人委員、阿部浩悦委員、奥山京子委員
欠席委員	斉藤浩昭委員
出席課長	平向真也教育次長兼教育総務課長、高橋昭一学校教育課長、渡辺政紀社会教育課長
欠席課長	なし
議 事 の 大 要	

午後1時26分より、教育長のあいさつで、6月定例教育委員会を開会する。

1. 開会

高野博教育長のあいさつで開会する。

2. 会期決定

会期6月22日、1日間とする。

3. 会議録署名委員指名

新庄市教育委員会会議規則第19条第2項の規定に基づき、教育長が奥山京子委員と栗田正人委員を指名する。

4. 前回会議録の承認

令和3年5月定例教育委員会の会議録が承認される。

5. 教育長報告

- (1) 令和3年6月市議会定例会における教育関係一般質問の概要について
- (2) 令和2年度新庄市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

(教育長)「令和3年6月市議会定例会における教育関係一般質問の概要について」私の方から報告をいたします。7人の議員のうち教育に係る質問を3人の議員からいただきました。佐藤悦子議員から「貧困・格差拡大から暮らしを守るために、学校や公共施設の女子トイレに生理用ナプキンの設置をしてはどうか。」というご質問でありました。学校においては既に保健室で必要となった場合は提供をしていること、コロナ禍の影響による生理の貧困問題については、今現在、学校では相談は聞いていないということ、社会教育施設においては事務室で提供するなどしており、現時点では女子トイレへの設置については考えていないが、今後も状況を見守りながら、必要に応じて判断していきたいと答弁をしました。

次に「学校給食費の負担軽減の支援について伺う。」という質問に対して、経済的に困窮した世帯に対する支援については就学援助費の費目の中で給食費を全額支給していること、家庭状況の急

変などにより支援が必要になった場合においても随時対応していること、令和2年度からは全保護者を対象に、1食あたり小学校・義務教育学校前期課程は15円、中学校・義務教育学校後期課程は20円を補助し、給食のおかずの質を落とすことなく提供を継続していること、今後も市の総合計画の中で他事業とのバランスも見ながら、現状を踏まえた支援のあり方について検討していきたいと答えました。

次に庄司里香議員から、明倫学園開校に伴ってのご質問がありました。「明倫学園開校に伴う今後の課題や特色をお知らせいただきたい。」という質問に対しては、義務教育学校の成果については萩野学園の実践を検証したことを明倫学園でも実践をしていくことが必要であり当面の課題でもあると答えさせていただきました。いろいろ成果がある中で、1年生から9年生まで一緒に生活することでの良い関係・人間関係づくりやそれぞれの前期・中期・後期ブロックごとの特徴をいかした学習形態を工夫していきたいと答弁しました。

次に「北辰学区の子ども達の通学距離が長くなった事での登下校について、保護者や児童・生徒の声はどうか。」という質問に対して、4月以降、特に該当する地区について、『新庄市安全安心通学プラン』に基づいて学区の実状も踏まえスクールバスを運行していること、さらに路線バスにも補助し、スクールバスの利用にあたってはこの4月から負担なしへ拡充しスタートしました。1年生から4年生の子どもたちを含め、保護者から、通学に関する不安や心配の相談は寄せられておらず、引き続き、学校、地域と連携していきながら対応していきたいこと、今後もスクールバスや路線バスの活用について、防犯対策も含めて、児童・生徒の安全を確保するよう努めていきたいと答えさせていただきました。

最後に「大規模校となってフォローアップする部分も大切であると考えているが、その点についてどのような対策を行っているか伺う。」という質問に対して、明倫学園は32学級あり、市内で最も大きな規模の学校となった。担任の目が届きにくくなるというご指摘については、明倫学園の前期課程の教職員には、卒業した旧小学校の教職員がたくさんいるので、後期課程の教職員と一緒に見守ることで児童生徒に寄り添っていく、また職員体制につきましても、県費教職員の中に2名の養護教諭、3名の事務職員、市の技労員も2名おり、それぞれ連携を図って対応している。いろいろな職種の方にそれぞれの立場で力を貸していただくことで、担任の負担を軽減しながら行っていくと答弁させていただきました。

佐藤文一議員から「ふるさと歴史センターの山車展示の入れ替え作業に危険を伴っていないのか。これまでであった意見の詳細についてと、どれくらいの経費を費やしているのか。」という質問に対して、山車の入れ替え作業については、市内の建設業者に毎年25万から30万円程度を委託料として支出している。その時にはスロープを設置しているが、山車が大きくなってそこに係る若連の人たちにとっても慣れが必要となってくるという意見があるということ、何時でも出し入れが出来れば山車をもっといろいろな活用の仕方ができるのではないかとのことなので、今後、効率的に入れ替え作業を行えるようなスロープの設置方法や、施設構造の在り方について検討していくと答えさせていただきました。

(教育長) 只今の説明について質問があればお願いします。特になければ、次に「令和2年度新庄市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について」説明をお願いします。

(教育次長兼教育総務課長) こちらの繰越明許費繰越計算書については、令和2年度予算のうち令和2

年度3月補正予算において、翌年度に繰り越す事業と経費の上限を設定しています。新年度に入り、繰越額が決定しましたので6月定例会に報告しました。市全体では一般会計で11事業、18億3,308万7,270円ですが、教育委員会関係は、明倫学園建設事業の15億1,528万7,080円となっております。その内容は、5月に完成した明倫学園校舎棟の工事請負費14億7,978万7,680円と工事の監理業務委託料3,674万4,400円、建築物仮使用認定などの手数料14万5,000円でございます。

(教育長) 只今の説明について質問があればお願いします。特になければ、次に移ります。

6. 議事

議案第33号 令和3年度6月補正予算(第2号)に係る臨時代理の承認について

議案第34号 令和3年度6月補正予算(第3号)に係る臨時代理の承認について

(教育長) 議案第33号「令和3年度6月補正予算(第2号)に係る臨時代理の承認について」、議案第34号「令和3年度6月補正予算(第3号)に係る臨時代理の承認について」は、6月補正予算に関する議案ですので、一括して提案説明をお願いします。

(教育次長兼教育総務課長) 議案第33号「令和3年度6月補正予算(第2号)に係る臨時代理の承認」と議案第34号「令和3年度6月補正予算(第3号)に係る臨時代理の承認」について、一括して概要を説明いたします。こちらにつきましては、6月定例会に補正予算を上程する必要がありまして臨時代理いたしましたので、ご承認をお願いするものでございます。

最初に6ページをご覧ください。6月補正予算(第2号)については、一般会計全体におきまして、歳入歳出それぞれ1億440万3千円を追加し、本年度の予算総額を191億4,994万8千円とするものです。議会初日の6月1日に提案し、最終日の6月11日に議会の議決により成立しております。なお、教育費については、歳入の合計が597万3千円の減額、歳出合計が155万7千円の増額でございます。

各課の内容については、8ページ以降でご説明させていただきます。

最初に教育総務課の歳出については、昨年度にいただきました寄付金500万円を活用しまして、小中学校に1台ずつ、義務教育学校に2台ずつ、合計11台の大型モニターセットを購入するための予算を計上しています。セットの内訳は、50インチモニターと操作用パソコン、移動スタンドを想定しています。それから、10款4項2目の義務教育学校の教育振興費に特別支援学級教材の購入費10万円を計上していますが、こちらも令和2年度にいただいた寄付金を活用させていただくものです。このほか、中学校・義務教育学校の学校管理費修繕料の大きなところでは、10款4項1目学校管理費の旧北辰小学校の修繕料347万9千円がございます。こちらは、北辰小学校体育館を明倫学園の第2体育館として使用することに伴い、電源配線・給水管布設替え・自火報受信盤移設などの必要な修繕を行い、併せまして経費の節減を図るものです。電源については高圧から低圧へ切替え、給水管は受水槽を廃止し、配管口径を50ミリから20ミリに下げて体育館のみ直圧方式で給水するものです。また、自火報は体育館に火災報知機をつけ監視します。緊急修繕は一般修繕費の増額となっております。

次に11ページ6月補正予算(第3号)ですが、この補正予算については、議会最終日の6月11日に追加提案しまして、議会の議決により成立したところです。本年度の歳出については、8,068万

2千円の増額、本年度から令和4年度までの債務負担行為については、6,768万円増の1億9,321万2千円です。内容については12ページをご覧ください。前回の教育委員会協議会においてご説明させていただきましたが、主に、明倫中学校と沼田小学校の解体工事における石綿（アスベスト）除去に伴う経費の増額です。委託料は、隣接地の建物や工作物にひび割れなどが発生した場合に、それが解体工事によるものかを確認するための事前の調査費として、1,369万1千円を計上しています。工事請負費は、アスベスト除去費を含めた解体費の既決予算に対する不足額6,699万1千円の増額です。債務負担行為については、明倫中学校の解体事業になりますが、本年度中に工事を発注し、来年度にかけての工事となりますので、債務負担行為の額を6,768万円増額するものです。

（学校教育課長）資料9ページの学校教育課の要求について説明します。歳入が教育費国庫補助金37万9千円です。これは学校保健特別対策事業費補助金で、学校が感染症対策等を徹底しながら、夏季休業期間の短縮等による研修支援、また児童生徒の学習保障の取組についての経費に補助する内容で、そのうち学校における感染対策費の支援の部分を活用するものです。歳出ですが、小学校・中学校・義務教育学校すべて当初予算と同じです。令和3年度の当初予算に消耗品を購入することを議決いただいておりますが、補助金を活用できるということで、一部を減額し、学校に配当する形で新たにまた歳出の内容を盛り込んだものです。小学校29万6千円、中学校25万4千円、義務教育学校21万2千円で、内容は消耗品で、主にアルコール、またアルコールが足りている場合については、他の必要な消耗品を買えるようにしております。万が一、学校で感染者が出た場合の消毒分のアルコールも含まれており、その他、学校ごとのニーズに応じていきたいと考えております。

（社会教育課長）社会教育課の要求内容については、資料の10ページをご覧ください。歳入でございます。15款2項6目の教育費国庫補助金について国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金、また16款2項7目教育費県補助金文化財保護事業費については、いずれも新庄藩主戸澤家墓所の改修工事に係る事業費です。こちらについては事業を実施するにあたり、国・県の補助事業の交付決定で減額となったことから、それぞれ減額するものです。併せて教育債についても新庄藩戸澤家墓所整備事業債ということで210万円を減額するものです。歳入は合わせて635万2千円の減額です。歳出については、まず公民館費ですが、菟野地区公民館空調設備修繕で、昨年度国のコロナ対策関係の交付金を活用したうえでホールや和室、調理室の空調設備を更新し、今年度は残りの部屋である研修室の空調設備の更新を行うため40万9千円を予算計上しています。備品購入費は、八向地区公民館のノートパソコン代で、10年以上公民館で使用し、ディスプレイが暗くなったり、充電ができなくなったため新たにノートパソコン購入費として計上したものです。図書館費の非常用照明交換修繕24万4千円については、3年ごとの施設の特種建築物調査報告書において防火設備の不具合があると県から指摘を受け、交換するものです。重要文化財矢作家住宅管理費については、調査官の旅費が不足することが見込まれることから1万4千円増額し、その外のは補助対象事業枠内の組み換えということで計上したものです。歳出は合わせて80万4千円の増となります。

（教育長）只今の説明についてご質問、ご意見があればお願いします。教育総務課においては明倫の空調設備を使わなくなったことでの減額が大きくなっています。特にご異議がなければ、承認をお願いします。

(委員) 異議なし

(教育長) 議案第 33 号「令和 3 年度 6 月補正予算 (第 2 号) に係る臨時代理の承認について」、議案第 34 号「令和 3 年度 6 月補正予算 (第 3 号) に係る臨時代理の承認について」は提案のとおり承認されました。

7. その他

なし

8. 閉会

午後 1 時 53 分、6 月の定例教育委員会を閉会する。

7 月定例教育委員会を、7 月 20 日 (火曜日) 午後 1 時 30 分より市役所 301・302 会議室で開催することを確認した。

会議録署名

委 員 _____

委 員 _____

調製した職員 _____